

# 谷田部東中通信

学校便り N02

令和6年6月3日

つくば市立谷田部東中学校

暮春の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、5月にもおおきな行事がたくさんあり、生徒たちは、本格的に谷田部東中の生徒として実感しながら参加できたのではないかと思います。リーダーとして、実行委員として、選手としてと、様々な役割で、一生懸命に取り組む生徒たちの姿が見られました。梅雨に入っていきます。熱中症対策などを講じながら、生徒たちにも意識させ、できる限りのサポートをしていきたいと思っております。今後とも保護者のみなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

では、5月に行われた教育活動をご紹介します。



## ◎リーダー研修会

5月5日(日)～6日(月)と宿泊を伴うリーダー研修会が行われました。天候もよく過ごしやすい気候の中で、リーダーとしての自覚や責任を感じながら、学級や学校をいかに牽引していくかを生徒たち自らが考え、意見を出し合い、対策を立てていく様子があり、意気込みをひしひしと感ずることができました。

リーダーとなる生徒たちは班ごとに分かれ、リーダーとしての資質をまとめました。そのキーワードを並べてみたいと思います。

話を聴く力、周りを見る(把握する、観察する)力、行動力、対応力、信頼(信用)される関係づくり、やる気、鋼のメンタル、当たり前を当たり前にする

生徒たちは、悩みを共有し、その悩みを解決しようと熱心な話し合いを展開していました。教師が思った以上に、的確にリーダーの資質を明らかにし、その力を身に付けなければと考えていました。発表においては、理由づけも適切で、具体的な場面を想定しながら、皆にわかりやすく説明をすることができていました。オリエンテーリング、飯盒炊飯、リーダー資質向上アクティビティと、1泊2日で、かなり内容の濃い研修ができたことと思います。今後のリーダーたちの活躍が楽しみです。



## ◎8・9年交通安全教室

5月9日(木)には、交通安全教室が開催されました。自転車を運転する人の義務や法律について講話がありました。自転車では、ヘルメットの努力義務が周知

されたところですが、谷田部東中では、安全面からヘルメットの着用を徹底しているところです。ヘルメットがある、ないでは、命を守ることに大きな違いが出てきます。日ごろから、ヘルメットの点検、ヘルメットの紐の位置など、ご家庭でも確認をしていただいて、命について考える機会をもっていただけると幸いです。



## ◎情報モラル講演会

5月10日(金)ではライン未来財団からオフィシャルインストラクターの一ノ瀬 文子様を講師として、オンラインでの講演会を開催しました。いじめ防止委員が進行し、各学級で SNS の危険性、個人情報取り扱い、デジタルタトゥーについての話があり、それらについて各々で意見を持ち、グループの中で発表し合いました。コミュニケーションツールとして、とても効



率的で効果的な SNS ですが、その利用する側のモラルが問われることとなります。そこにはもちろん法律も関わってきます。気軽さとともに法律に関する知識も得なくてはならないことをご家庭でもお話合いいただきたいと思います。また、未成年ですので、保護者の監督下での責任について、ご購入時の規約に書かれてあると思います。今一度使い方についてお子様とご確認ください。



## ◎生徒総会

5月15日(水)の1・2校時に、生徒総会が開かれました。議事もスムーズに進行し、説得力ある説明や、各学級で話し合ったことを、理由づけをして進言するなど、活発な意見交換のある総会となりました。なかでも、「クールビズ期間外のネクタイ着用について、気温が高い日であればクールビズと同じ対応を許可してほしい」というルールメイキングとなる第4号議案の一案では、クールビズ期間の拡張を行うことが生徒会から提案され、各学級の賛否においては、天気予報での予想気温をもとに服装の調節ができればよいのではないかという意見が上がりました。誰が判断するのかという質問には自分が「やります」と堂々と言い切るような自信と勇気に驚きと敬意を感じました。自分から進んで行くことは勇気がいることです。その勇気を振り絞りチャレンジしようとする気持ちを大事にしたいと思いました。この件の結果については、『校則検討部隊』で検討されます。今後も「谷田部東中をよりよくするために」建設的な意見でみんなの意識を変えていければと期待しています。



## ◎体育祭結団式

5月15日(水)に結団式が行われました。団長からは士気を高める言葉かけや方針を、応援団のメンバーからは、みんなの協力が必要である等の願いを伝える場となりました。その言葉に喚起され、団員が大きな声で応え、グラウンド中にこだまする様子に鳥肌が立ちました。思いを伝え、その思いに真摯に応える様子が心を揺さぶられるほどの感動にかえられました。この後の体育祭本番がとても楽しみになった瞬間でした。

## ◎市陸上大会

5月17日(金)、たつのこフィールドにて陸上大会が開かれました。それぞれの立場で、仕事を見つけ行う姿や、応援する姿、もちろん全力で競技に挑む姿が見られ、団結力と各々の貢献が相乗効果を為し、大きな目標である **3 連覇**の達成につながったのではないかと思います。以下は学校長の所感です。『2年間、先輩たちが達成した同じことを自分たちも成し遂げようとする気持ちが見えました。みんなで一つにならないと偉業は達成できないという強い意志も感じられました。応援する側が学年の垣根なく一生懸命励まし続ける姿、どの競技でも、一人一人が自分の競技に真剣に向き合って上位を目指そうとする真摯な姿が見られ、「気持ちを一つに」が具現化された雰囲気のある、素晴らしい結束力を見ることができました。』やはり、あきらめないこと、全力で向き合うこと、心を一つにして高め合うことが、今後の生活にも生かされるキーワードかと思います。



## ◎体育祭

5月25日(土)、1週間の練習を経て、晴天の下、開催することができました。生徒たちは、練習からリーダーシップや協力を発揮し、団のためにという思いをもって活動することができました。当日の応援合戦での生き生きとしたパフォーマンスの様子であったり、各種目でのベストを尽くそうとする様子が見えたり、種目に出ている選手たちを応援したりと、まさに、One For All, All For Oneの精神が見られた体育祭でした。その中、係で自分の役目を全うする姿も見られ、警備系の生徒は隅々までゴミ拾いを行っていました。目立たなくとも地道に活動する姿にも感動できた体育祭でした。そういったすべての生徒が活躍し責任を果たそうと活動したことで、すばらしい体育祭にすることができたと実感できました。赤団の団長、松下亮太郎君は、「赤団の優勝があったのは、みんなが頑張ってくれたおかげで、素晴らしい体育祭にできたのは、ここにいるすべての人のおかげである」という内容で、締めくくりました。全力で戦った、協力したみんなをほめたたえる言葉にも感涙の念を感じました。



## 体 育 祭



## ◎第64回 県南陸上競技大会

5月29日(水)、5月30日(木)、二日間にわたり、大会が開かれました。朝6時から夕方6時までと、長い時間、好天気の中、応援と協議、そして選手たちのサポートと奮闘する姿がありました。記録を以下にお伝えします。

### 入賞

共通男子走り高跳び	久留 尚記	第5位	1年男子走り幅跳び	亀倉健太郎	第4位
共通女子100mハードル	倉持 真央	第1位	共通女子走り高跳び	奈良 しずく	第8位
共通女子走り幅跳び	山田 琴葉	第5位	共通女子200m	齊藤 亜美	第4位
共通女子1500m	中村 紗莉	第2位	2年女子100m	野田 朋咲	第6位
共通男子3000m	小森 啓介	第3位	共通男子砲丸投げ	川村 大和	第2位
共通男子1500m	松下 亮太郎	第6位	共通男子四種競技	加瀬 太志	第2位
共通男子四種競技	川村 海斗	第4位	共通男子四種競技	三枝 和矢	第8位
4×100mリレー	山田 琴葉	野田 朋咲	倉持 真央	齊藤 亜美	第1位



**総合男子3位!**

**総合女子1位!**

**皆の力を、心を結集した結果だと思えます。本当におめでとう。**

